


各 位

2024年2月9日

会 社 名  日本タンゲステン株式会社
 代表者名 取締役社長 後 藤 信 志
 (コード番号 6998 東証スタンダード市場、福証)
 問合せ先 取締役執行役員 原 口 寿
 経営管理本部長
 (TEL 092-415-5500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年11月9日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

①2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	220	490	350	72.36
今回修正予想 (B)	11,400	440	720	460	95.10
増減額 (B - A)	400	220	230	110	
増減率 (%)	3.6	100.0	46.9	31.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	12,645	927	1,227	767	158.67

(注) 2024年1月1日付で、普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

②2024年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,800	△110	290	310	64.09
今回修正予想 (B)	10,200	110	530	390	80.63
増減額 (B - A)	400	220	240	80	
増減率 (%)	4.1	—	82.8	25.8	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	11,539	609	1,117	741	153.27

(注) 2024年1月1日付で、普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

当社グループがターゲットとする市場におきましては、各市場で、在庫調整の長期化や設備投資の鈍化等による需要低迷が継続しておりますが、受注動向から、当第3四半期を需要の底として、緩やかながらも回復へと転換する見込みであります。

半導体・電子部品市場では、注力商品であるハードディスクドライブ（HDD）用磁気ヘッド基板が、データセンター等で使用される大容量HDDのサプライチェーン上での在庫調整から、当連結会計年度第3四半期まで低調に推移しておりますが、第4四半期は減少傾向に歯止めがかかるものと見込んでおります。

自動車部品市場では、EVリレー用接点が、引き続き顧客の在庫調整が継続すると見込んでおりますが、一方で、電装部品溶接用の抵抗溶接用電極は、自動車生産の回復に伴い、堅調に推移する見込みであります。

衛生用品機器市場では、NTダイカッターが、第4四半期に一定の需要を見込んでおります。

産業用機器・部品市場では、液晶ディスプレイ製造や二次電池製造に用いられる超硬長尺製品の回復には時間を要するものと見込んでおりますが、一方では、第4四半期に納期が集中する商品もあり、一定の回復が見込まれます。

このような中、2023年11月9日に下方修正した当社の通期業績予想値の進捗は、売上高及び利益面において、当第3四半期は想定をやや上回りながら推移しました。また、第4四半期は厳しい受注環境ながらも、一部で需要の回復もみられることから、緩やかながらも回復傾向で推移する見込みであります。

2024年3月期の通期業績予想は、個別業績において、営業利益予想が黒字転換する見込みとなること等から、当第3四半期の上振れを加味し、2023年11月9日に公表した連結及び個別の業績予想値を上方修正いたします。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上